

個別的QOLリスト

C 男

(1) 身体・健康

(1) - 1 三食ムラなく食事がとれていますか？

・情緒が安定していると自分で食事が摂れるが、不安や心配ごとがあると急に食事が摂れなくなったり、もどしそうになる。また、長期の帰省の後など甘えたい気持ちが強くなると介助が必要になる時がある。ので、一回は口に入れる配慮が必要。
<嗜好>味噌汁・ふりかけ御飯・漬物・ウインナー・ホウレン草・卵かけ御飯・ヨーグルト・チョコレート・フルーツジュース・ソフトクリーム・野菜サラダ・ヤクルトなど
* 食事が進まない時は、さっぱり味の物を好む。

(1) - 2 安定した睡眠がとれていますか？

・不安や心配があつたり、また自分の思いがうまく伝わらなくて、伝えたいと思っている時には寝むれない時がある。何が引き金であるのか本人とお話して、答えを見つけ、わかっている事であるならお話しする。

(1) - 3 薬関係は把握できていますか？

<服薬内容>
毎食後 ハイセレニン40% 1.5g 抗てんかん剤
テグレトール細粒50% 0.1g 抗てんかん剤(向精神薬)
眠前薬 ニューレプチル 5mg ベンザリン 5mg プロパリン0.2g 睡眠剤
* 現在では眠前薬服用は帰省中のみ。

(1) - 4 平成15年3月27日まで眠剤を服用していた事を知っていますか？

不眠・不穏のために多量の安定剤を服用していたが、主体的な生活を送れるようになるにつれ、次第に服薬量は減り、本人の希望に添って服用するというプロセスを経て、現在は服用しなくても良い状態になっている。

(2) 豊かな人間関係

(2) - 1 短い時間でも一対一で話す事ができましたか？

・長時間遊ぶ事は難しいかもしれない(しつこいのは好きじゃない)が、一緒に歌を歌ったり、おんぶしたり、少しずつ受け入れてもらえる関係を職員全体で実施していく。手をつないでお話するのが好き。

(2) - 2 一緒に笑い合う(共感する)時間をもちましたか？

・くすぐりっこしたり、童謡を歌っている中で、「楽しいね」と一緒に共感する。そのような場面を徐々に増やしていく。「楽しいね、うれしいね」を声に出して伝えていく。

(2) - 3 動作法など、身体に触れてコミュニケーションを取る事ができましたか？

・体に触られることは苦手で、好んではしてくれないので無理をしないで上手に誘い、動作法をする。(寝かせ 腕上げ)同時にとけあう体験をしていく。

(2) - 4 待つ事ができた時、きちんと誉める事ができましたか？

・誉められると頭を撫でるサインが見られる。「えらいな~」「かっこいいな~」が本人言われて嬉しい様子。

(2) - 5 介助して欲しい気持ちを言語化できましたか？

・介助してもらいたい時など職員が来るまで待っている時があるので、早めに気がつき、「どうぞ」「今日は~だから介助して欲しいんだよね」と口に入れると良い。

(2) - 6 手を引かれていく時に、強引に振り解いていませんか？

・相手ができない時はきちんと断ってから手を離すようにする。

(2) - 7 実習生やボランティアの方とお話できていますか？

・実習生が来たときは必ずお付き合いしてもらおう。挨拶を丁寧にしてもらい、居室で一対一でお話してもらおう（職員が仲立ちする）。相手により、仲良くなった証拠にお手紙をもらう約束をする。本人が喜ぶお付き合い・・・手をつないで歩く、一対一でお話する。写真を撮る。他のクラスの実習の後に立ち寄ってもらおう。最終日に挨拶に来てもらう。
*お別れ会を「また会おうね会」と伝えておく。

(2) - 8 絵カードを使って話げできましたか？

・両親の写真、おもちゃ、電話、檀原さん（旧担任）の写真カードがあります。お話してもらいたい事の内容がわかりにくい時、絵カードを見せて「何のお話？」と聞いてみる手立てとして用いる。居室に後何日寝たら「帰省」「行事」のボードもあわせて使用していく（当日4日前まで）YESは握手で答えてくれる。

(2) - 9 他の保護者の来園の時、保護者に少しの時間だけでも一対一で林さんの相手をしてもらえるようにお願いできましたか？

他の保護者の来園がある日などは落ち着いて食事が摂れなかったり、フラフラと歩き回る事が多くなる。自分も見て欲しい、というアピールのひとつでもあり、説明が欲しい（1人前の扱い）うらやましい、寂しいと言う気持ちもわいてくるようである。また保護者の来園がある時は急にトイレトペーパーを噛んだりする頻度が高くなる。他のメンバーと同じく、その場でのフォローを職員だけではなく保護者の方にも協力してもらえよう配慮していく。また、職員が林さんと一緒に他の保護者の所へ行き、声を掛けてもらえるようこちらから「こんにちは」と話しかけていく。

(2) - 10 帰省したい思いと帰省中の努力を知っていますか？

面会や行事のあと常に帰りたいたいと思っている。また駄目でも帰りたいたいと両親に伝えたいと思っている。
帰省中の1番の努力が眠ること2番目の努力が決められた時以外に食べないことです。励まし共感していく。

(3) 待つことに値する楽しみ

(3) - 1 定期的に外出（買い物、外食）ができていますか？

早めに外出・面会の日を決めてカレンダーに記入し、本人がいつでも確認できるようにしておく。人の多い場所は苦手で、場所にも慣れてもらうため、何回か同じ場所に行く方が本人としては安心できるようです。選びやすいように柵の前に立ってもらい、本人の手で支援者の手をつかんでもらい、支援者の手を通して選ぶ事が主流。こちらの意思で買い物するのではなく、手をつないで行動を任せるとおもしろい発見ができることも。

<外食> かなえ茶屋、アトムボーイ（刺身系が好き） かつば寿司 ピノキオ

<買い物> サティ・（おやつ） ハローマック・（おもちゃ） アビタ

<電車> 天竜峡～飯田

(3) - 2 本人に次の面会はいつなのか伝えてありますか？

・カレンダーへシールを貼り、面会の日を示し、本人に伝える。またカレンダーは1日が終わったら夜に勤務者がマジックで×をし1日が終わったことを示すようにする。帰省がなかなかできないので月一回のペースでお願いしている。主に外食・買い物・温泉

(3) - 3 誕生日は祝っていますか？

4月23日が誕生日です。デコレーションケーキでお祝いする。プレゼントは本人と相談する。両親から電話をもらったり誕生日祝いにおやつや漬け物を送ってもらう。（本人と相談）檀原さん、担任から祝ってもらう。

(4) 主体性・自己選択・自己決定

(4) - 1

好きな歌を知っていますか？

・昔からの童謡（昭和初期の歌）など、本人の要求時に知っている歌をかける。
みかんの花咲く丘、七つの子、靴がなる、ふるさと、お母さんの歌、朧月夜など・・・

(4) - 2

おもちゃが用意できていますか？

・お皿で遊んでいる事が多かったが、少しずつ幅ができてぬいぐるみ 建設車 車 飛行機 バス 電車と変化している。車=帰省のツール=家への思いと理解している。

(4) - 3

専用の皿は準備していますか？

・音の響く皿が良い（カインズホームで購入）、2ヶ月に一回は新調する

(4) - 4

特に好む紙質の紙が準備されていますか？

・週刊雑誌などのつるつるした紙を好みます。週刊TVなど。1枚1枚切って、専用のカゴに入れていく。

(4) - 5

買い物で好きなものを選んでいきますか？

・甘いもの系統を選ぶ。食品売場などを一緒に歩く。
<好きな食べ物> 果物、アイスクリーム・ヨーグルト・ジュース・チョコレート・ケーキ
おもちゃは(3) - 1、(4) - 2参照。

(4) - 6

旅行、外出、行事（キャンプ）等のグループ分けの時に本人の希望を尊重できていますか

・何か事があることに、内容を伝え、どうしたいか聞く。そして、その思いが可能ならばOKを伝える。本人の意志が通りそうにないときは、代替え案を提示していく（その事がある前に実施する）
また、本人の思いを受けてしまうと影響がメンバー全体に広がる可能性のある場合は、職員集団の意見を聞き、その想定事態の了承を得てから、本人に返答する。

(4) - 7

お家ビデオをつけていますか？

・本人専用のお家ビデオがあるので、つけておくようにする。

(5) 適切なコミュニケーション手段

(5) - 1

不本意である、イヤであるという意思の伝達の為に場所を選ばず、用便・排尿をすることがある。何が原因か探り、言語化していますか？

・ただし、朝8:30以降まで寝ている時、眠たくて起きられずに失敗する時があるため、必ず朝礼前には声を掛ける。

(5) - 2

カレンダーを使って話しができていますか？

・次の帰省、面会、定期の電話、行事、外出などの話をし、本人と一緒にカレンダーをめくる。
・また、カレンダーには職員間の連絡や、喜信さんの相談事についてできる限り図示+文章でその過程を掲示する。

(5) - 3

本人からのサインに耳を傾けたり、答えようとしていましたか？

手を挙げてバンザイをする 「話があるので聞いてください」
「何？何の話？」と聞いてみる。

お皿をカンカンと叩く 職員を呼ぶ合図
呼ばれたらすぐ行く努力をする。

自分の体を叩く、胸を切るサインをする 「僕はダメだ。悪い奴だ」
「林さんは迷惑掛けてないし、全然悪い奴なんかじゃないよ」

「そういうこと(要求)思って当たり前だよ」

自分の胸に手を当てる 心配ごとがあるんだ。
「話聞くから、話して下さい」「何を心配してるの?」と聞く体勢である事を伝える。

頭に手を載せてなでる 「僕っていい子?がんばってるよね?」
「かっこいいよ」誉めたり、良い事を伝える。
傍へ来て座り、床を手で叩く 「一緒に居てよ。歌を歌って」
頭を撫でてあげたり、一緒に1曲でも歌う。
幸せなら手を叩こう
かーらーすーなぜ泣くの～(七つの子)
おてて～つ～ないで～ (靴がなる)

ウンコの失敗をする。皿にウンコを乗せ、回す。
「こんちくしょう」と思うような嫌な事があった。
なぜ失敗したのか考え、対応する。または本人の想いを言語化する。

トイレトペーパーを噛む 家が恋しい
次の行事、帰省、電話の約束など本人が考えている事を話す。

おしっこ失敗をする 「もっと僕の所に来てよ」「お話してよ」
できる限り、多くかかわりを持つようにする。しかし、お相手ができない時はなぜできないのか、いつになったらできるのかをしっかりと伝える。

靴を履いて室内を歩く 帰省、面会、外出等が楽しみで早くしたい
本人の想いを言語化。次の約束をし、いつになったら外出なのか話す

高笑いをする 嬉しかった事が爆発して出てしまうもしくは、大泣きしたい
日常の中で嬉しい時は嬉しいと素直に出せれば、高笑いは少なくなる。気持ちを素直に表現できていれば良いが、我慢している時が積もって高笑いとなる。
大声で泣きたいのだが、泣き顔にならず、笑いになってしまう。

しかめっ面、眉間にしわを寄せている 考え事をしている。おもしろくない
(笑いをこらえている時もある)
食堂で座りっぱなしでしかめっ面をしている時は一人で考えていたい時

ニヤニヤする うれしくて、うれしくて仕方のないとき
気持ちが素直に出せない人です。ニヤニヤしている時が一番素直にうれしいを表現している時

唇を舐める お話したい事があるとき
唇を何回もめぐる 我慢している時、頑張っている時
顔を近づけて怒る 怒っているんだぞ! わかっているのか!!
どうしてわからないんだ!!

耳をふさぐ 聞きたくない
そっぽを向く視線が合わない 話題が違う
電車のおもちゃを持って来る 帰省の話がしたい
工事車のおもちゃを持って来る 外出の内容の相談
マイクを持って舌を出す 歌いたい
声を出す(うー!!等) 話したい(意味は今後研究する)

(5) - 4 口頭だけでなく、カードを使用した会話を心掛けていますか?

・口頭の会話だけでは、複雑な事が理解しにくかったり、経験に基いた勘違いをしがちです。予定など、複雑そうな事はリング式カードを使用して、説明する。また、怒っていたりして理由がわからない時は、カードを使用して、理由に近いものをとってもらおう。

(6) 与えられた役割と適切な評価

(6) - 1 作業に参加できていますか?

・クッションのスポンジ入れを作業としている。作業を始める声掛けをし、参加するかしないかは本人に任せる。一緒にやるとできる時があるので、短時間でも一回でも参加してもらおう。

(6) - 2 できた時の評価はしていますか？
・必ず、「作業ご苦労さま、頑張ったね」などの声掛けは職員からする。スタンプカードがたまったらごほうびのジュースを一緒に買いに行く。職員がいないと行ってしまったりして、声掛けができない時があるので気をつける。

(6) - 3 頑張っている事に参加している事を、檀原さんに誉めてもらっていますか？
平成16年度の運動会の折に不穩になった理由がコレ。頑張っている姿を応援して欲しいと思っている。ので、必ず毎行事に檀原さんに連絡し、一緒にビデオを見たりして誉めてもらうよう依頼する。

(7) 家庭とのつながり

(7) - 1 定期的な帰省はできていますか？
・春休み、冬休みは特別な事がない限り、確実に帰省ができています。夏休みは家庭が高原野菜を作る農家であるため、仕事が忙しく2～3日の帰省期間となります。夏休みは家庭と本人とよく相談して、帰省日を決める。また、どんな帰省を望んでいるかを事前に本人としっかり相談して、両親に伝える。どうして短期の帰省か、本人に伝え、居室に写真を貼り「今この仕事をしているよ」ときちんとして説明する。帰省がうまくできない時は、電話をもらえるようお願いしていく。
帰省できない期間が長いため、面会に来た時に希望の外出をお願いしている(外食+買い物+ドライブ) また、母の手作りの漬物を楽しみにしているので、学園に持ってきてもらったり、宅急便で送ってもらったりしている。

(7) - 2 部屋に飾ってある家族の写真は大事にされていますか？
・剥げていたりしていたら、修理する。その他、以前の担任、仲良くなった実習生など。本人の人間関係の広がりを、目で確認してもらい、また、思い出のアルバムとしても大切なもの。

(7) - 3 お母さんと会える日の約束はできていますか？
・どんなに遠くの約束でも、「次は～が、何で、どうやってくるよ」と確実に伝えていく。また、来る時だけではなく、帰る日もきちんと伝えていく。「～から～まで居るんだよ」等。カレンダーにも記入していく(長期帰省で伸びている方など)

(7) - 4 帰省できない時の電話の対応はできていますか？
・行事の時なども、家が遠いため到着が遅くなる時がある。来る行事の前日などに遅れる場合は電話で「遅れるよ」と話してもらう。また、本人から「電話したい」と電話の前に座ったりした時は、電話をしていく

(7) - 5 家の写真や、大好きな人の写真でお話できましたか？
・居室のボードには家族の写真が掲示してある。(7) - 2の通りだが、それをツールとし、「皆林さんの事忘れてないよ」などコミュニケーションの1つとして話していく。

(7) - 6 兄妹、甥等に対して複雑な思いがあることを知っていますか？
・兄、妹さんは健常者で施設入所していません。本人はそれをうらやましく思っています。家族の事は大好きですが、その思いがあることを忘れない。
・甥に対しては(遼平君) H16冬休み帰省期間中にXmasプレゼントのラジコンを取られた経緯があります。小さい子供に対して、「返せ」とは言い難く、しかし納得しにくい彼の心境を察する 愛情の差と感じてしまう。

(7) - 7 学園より家の方が好きであるリストがあることを知っていますか？
・平成16年度の思いやり旅行での父との会話の中での事から作成。学園より家が好きな事の証拠リストです。別紙参照

(7) - 8 次の帰省日までのカレンダーができていますか？
どんなに遠くても次に帰れる保障があるので、安心して待てる。

カレンダー・スケジュールボードを家庭に持って帰省します。
帰省のかたちとして父との温泉・来客の予定日・夜食に何を食べたいか相談をして家庭に伝える。

(7) - 9 頑張りを家庭に伝えていますか？

両親・兄に頑張りを誉めてもらえることが本人にとって一番嬉しい事です。また頑張りを分かっ
てもらう事で次の頑張りへとつながる方です。両親に頑張りをわかっていたくことにより感謝の気持ち
として旅行のおみやげ・父の日のプレゼントにつながりました。

確 認		
園 長	主 任	保 護 者
月 日	月 日	月 日